

平成25年度（第2回）調査研究成果普及発表会開催報告

研究企画委員会

平成25年7月30日（火）、東京ウイメンズプラザホールにおいて、「熱エネルギーの面的利用推進に向けて」と題し、平成24年度に協会で行った調査研究テーマについて、調査研究成果普及発表会を開催しました。本発表会は昨年4月の一般社団法人化に伴い、会員以外にも研究成果を公開することで、協会の活動内容を広くアピールすることを狙いとしたものです。表1に示すプログラムに沿って研究成果が発表されました。今回は総勢120名近くの参加者があり、発表内容も充実しており、参加者からも大変有意義であったという感想をいただきました。

表1 プログラム

テーマ	講師(敬称略)
地方自治体の環境エネルギー施策と 公共防災拠点インフラのニーズ調査	[芝浦工業大学] 教授 村上 公哉
市街地整備と一体となったエネルギー面的導入・評価手法検討 先導的都市環境促進事業実施自治体へのアンケート調査	[日本環境技研(株)] 理事 増田 康廣
平成24年度豊島清掃工場排熱利用基礎調査	[株]日本設計 主管 笹嶋 賢一
[休憩]	
大都市圏における自立分散型エネルギー供給システム導入可能性検討 (1)本調査検討の概要 (2)事業化の検討	[早稲田大学 理工学術院] 助教 堀 英祐 [株]AIS 代表取締役社長 相田 康幸
スマートエネルギーネットワークモデル構築	[清水建設(株)] スマートコミュニティ推進部 部長 橋 雅哉



発表会風景